

外国人市民へのタイムリーな
情報提供を実現したい！

豊橋市 市民協創部 多文化共生・国際課

事業の目的

- ・外国人市民にも日本人と同様に市役所からの情報を多言語で確実に届けたい
- ・市の施策に対する彼ら自身の反応を知り、施策の改善につなげたい



現状

外国人市民人口：約19,000人（人口の約5%）
大半は日本語能力が十分ではない

外国人市民にとって・・・
・市役所からの情報が届かず孤立しがち

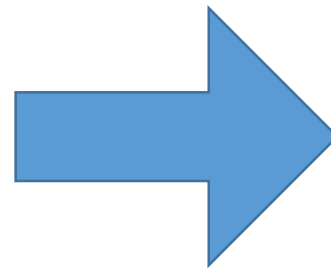
市役所にとって・・・
・彼らが困っていることがわからない

そのためには、彼らとの
コミュニケーションが必要



目指す姿

- ・市役所からの情報が確実に届き、
市民向け支援施策の活用が増える
- ・市政情報へのアクセスが高まり、
市の施策やまちづくりへの関心が高まる



これまでの取組

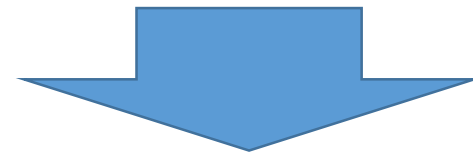
行政・生活情報の多言語化

- ・ 多言語ホームページ（自動翻訳）
- ・ 多文化共生・国際課のフェイスブックによる情報提供



外国人相談対応等の充実

- ・ 多文化共生・国際課での行政相談（ポルトガル語、英語、タガログ語）
- ・ 豊橋市外国人総合相談窓口（インフォピア）での相談対応（11言語以上）
- ・ 全10課38名の通訳職員の配置



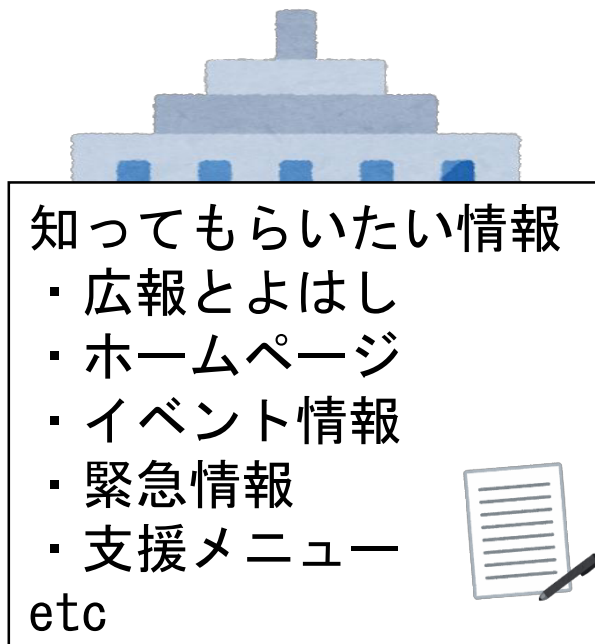
市民に発信しなければならぬ情報が多岐にわたる中、相談対応や通訳対応の合間を縫って、すべての情報をタイムリーに、正確に提供することは難しい

今回やりたいこと

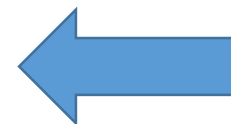
- ・市役所各課が発信する情報を高精度で自動翻訳できるシステムの導入
- ・できればシステムによる外国人市民との双方向コミュニケーションも実現したい

実証実験で構築したいシステム

市役所



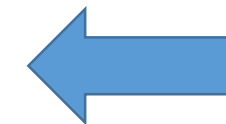
投稿



日本語で
フィードバック

高精度自動翻訳
システム

多言語配信



意見、質問、
アンケート回答etc

外国人市民



ご清聴ありがとうございました

